

'09-10^月改訂 組立説明書 エイピア J 通風ドア 障子

このたびは、YKK AP 商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

お願い

- 商品 を正しく組立てていただくために、説明書の内容をご確認ください。
- 商品 の組立については、必ず本説明書に従ってください。
- シーラーなどの水密部品は説明書に従って組立ててください。
サッシからの漏水は、家屋を傷め施主様から賠償を求められることがあります。
- 組立は所定のねじを使用して最後まで締め付けてください。
締め付け不良は漏水や事故の原因になります。
- 施工完了後、説明書に従って調整を行ってください。
調整不良は、操作不良や異常音の原因になります。
- 上げ下げ障子は内外とも同じ材質・厚さの面材を使用してください。
通風タイプドアの上げ下げ窓部は、内外の障子に重量差があると、開錠と同時に急激な動作をし、けがや事故の原因になります。
- 施工説明書は、枠取付用ねじ袋とともに、必ず施工業者様へお渡しください。
- 施工完了後に取扱説明書・使い方&お手入れガイドブックを施主様に渡すようお手配ください。

チェックシート

組立時、本文中に表示している「**チェックマーク**」の確認をしてください。

項目	チェック欄
① 内外のハンドルは最後まで確実に押込んでありますか？	
② 格子取付金具が4ヶ所とも角穴に差込まれていますか？	

本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。

同梱部品一覧

番号	①	②	③	④
姿 図				
品 名	障子ロック	皿小ねじ (φ4×16)	穴塞ぎキャップ (φ4.5用)	防火後付ビード
品 番	4K-17379	MF-4016	K-30501	K-26031
個 数	1	2	4	1
備 考		障子ロック取付用	ドアローザ取付穴用	住宅防火戸仕様

ビード一覧(別売品)

ガラス厚 (総厚)	3+A12+3 (18mm)	3+A12+4 (19mm)	3+A12+5 (20mm)	3+A12+6 (21mm)	3+A12+6.8 (22mm)
先付ビード	K-21240				
後付ビード	K-21101	K-20968	K-21165	K-20917	K-20969

※網入りガラス使用の場合は、切断面に防錆処理を施してください。

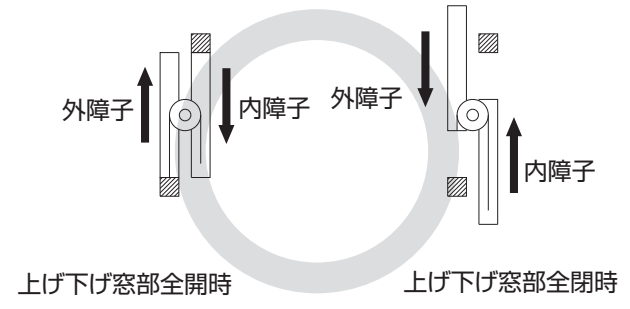
施工前のご注意

障子の重量バランスについて

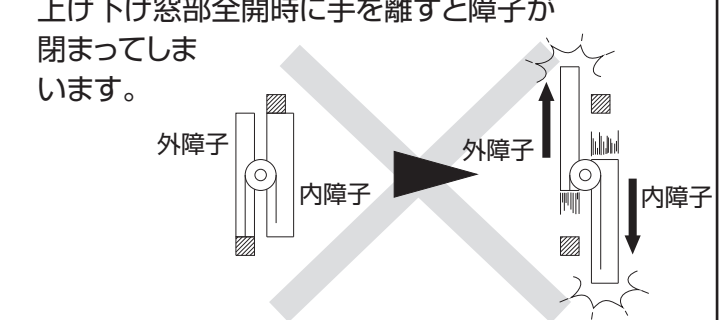
注意

本商品の上げ下げ窓部は、内障子と外障子の重量バランスにより開閉します。この重量バランスがくずれると、障子が急激に落下して事故(人損、物損)となります。内障子、外障子とも同じ厚さのガラスを使用してください。また、ドアを寝かせた状態で障子の開閉はできません。故障の原因となりますので、ご注意ください。本商品を天地逆にすると、障子落下のおそれがあります。運搬・施工時には、後述の障子ロックを必ず施錠し丁寧に取り扱いってください。

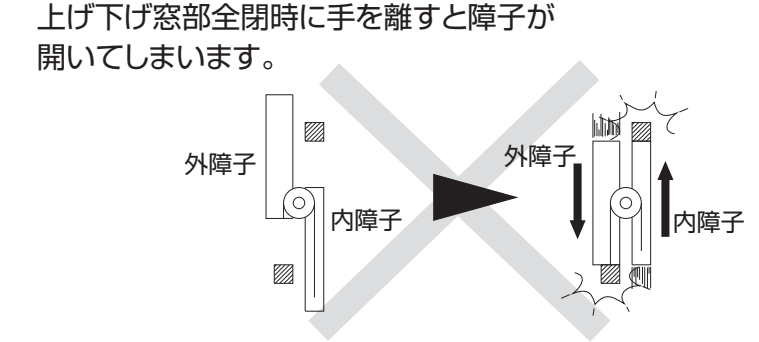
●内障子が同じ重量の場合(正常)



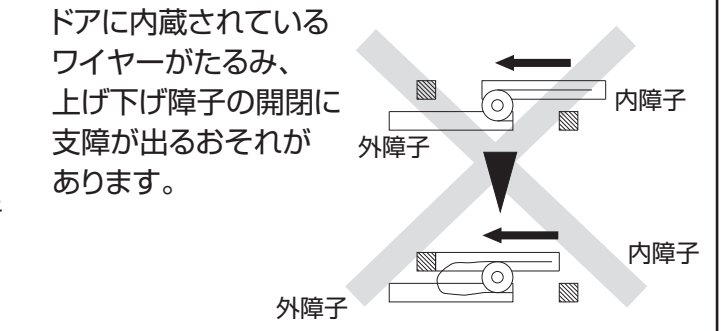
●内障子の重量が大きい場合



●外障子の重量が大きい場合



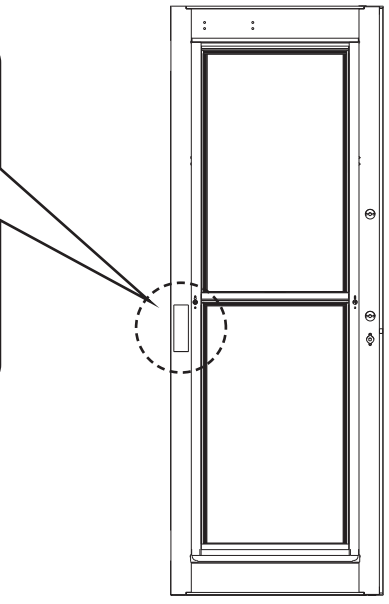
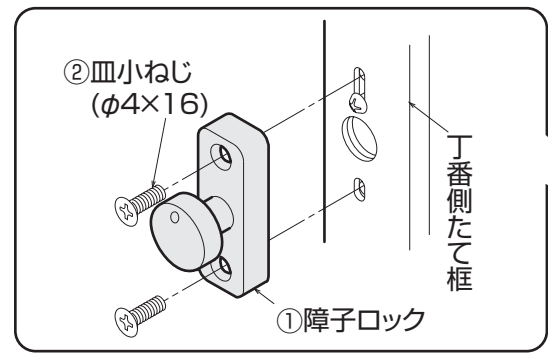
●ドアを寝かせて障子を開けた場合



1. 障子ロックの取付



障子ロックを丁番側たて框にねじで取付けてください。



お願い

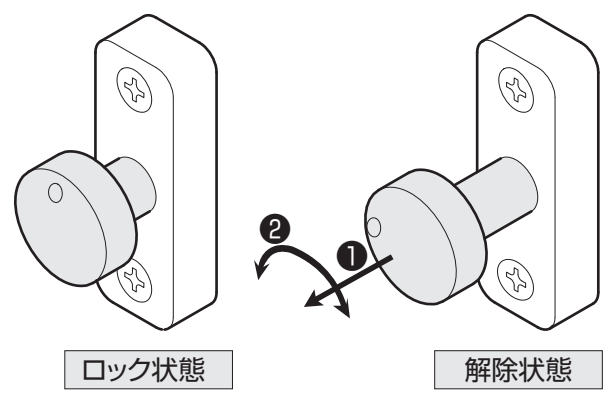
以後の作業の安全性確保のため障子ロックは一番最初に取付けてください。

■障子ロックの使い方

- ①ツマミを手前に引いた状態で解除されます。
- ②そのままツマミを右または左に回転させると解除状態を保持できます。
- ③ロックは、逆の手順で行ってください。

ポイント

ロック位置は全閉時と50mm開放時・100mm開放時の3ヶ所です。
ロック位置以外でロック状態になった場合は、そこから一番近いロック位置まで障子を動かすと自動的にロックされます。



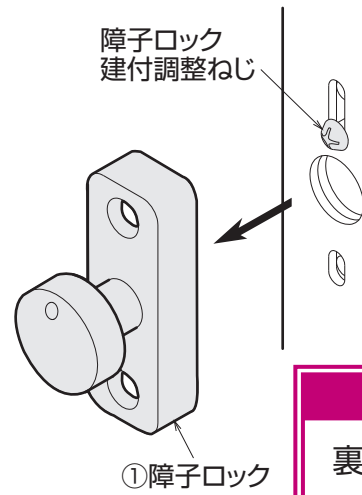
2. 障子ロックの調整



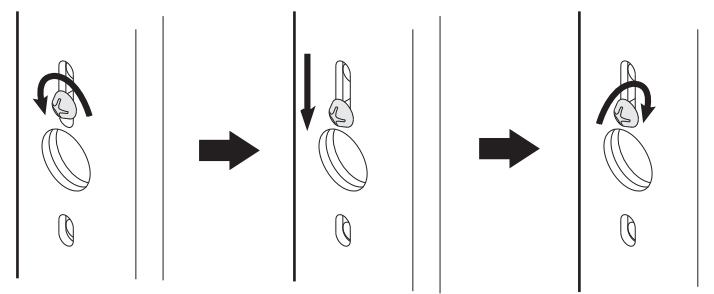
障子を動かして遊びが大きい時

障子ロック取付後、上げ下げ窓部の障子を全閉にし障子ロックを施錠してください。

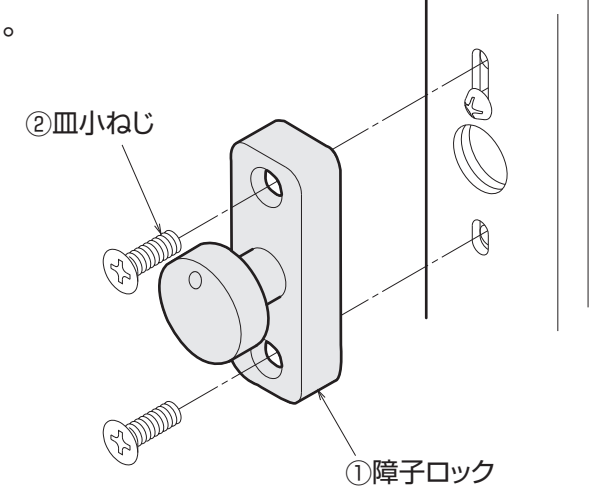
① 障子ロックを取りはずしてください。



② 障子ロック建付調整ねじをゆるめて、障子の遊びを小さくする分だけ下げてください。



③ 障子ロックを取付けて障子の遊びを確認してください。



注意

裏板が落下しますので、障子ロック建付調整ねじはゆるめるだけで、はずさないようにしてください。

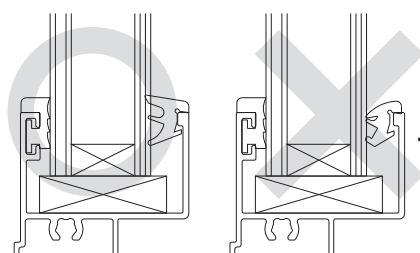
3. ガラスのはめ込み

お願い

- 本商品に使用するガラスは、**内障子、外障子とも同じもの**を使用してください。バランスがくずれると故障や事故の原因となります。
- ガラスのはめ込みは、障子を全閉にし、**障子ロックを施錠して**内障子→外障子の順序で入れてください。

ポイント

後付ビードは下図のように納めてください。

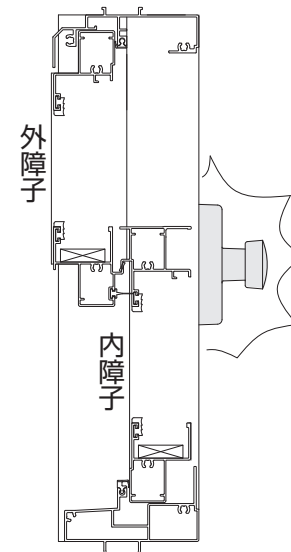


後付ビードを先端の長いもので強く押し込みますと、ガラス開口内に入り込んでしまうことがあります。適当な力で左図のように納めてください。

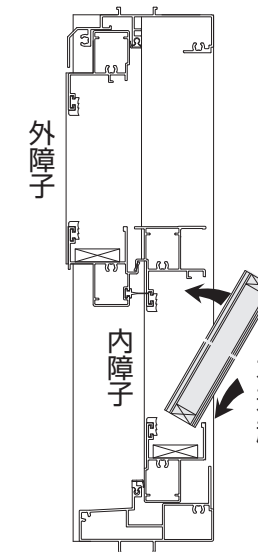
注意

ガラスを入れる時は、指など切らないように注意してください。

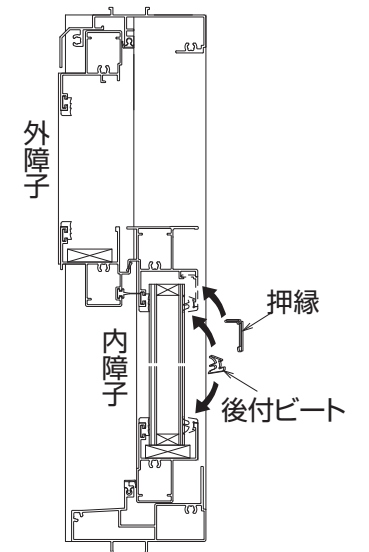
① 障子を全閉にし、障子ロックを施錠してください。



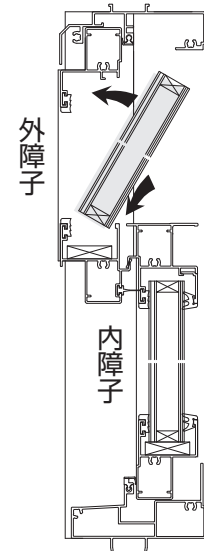
② 内障子のガラスを入れてください。



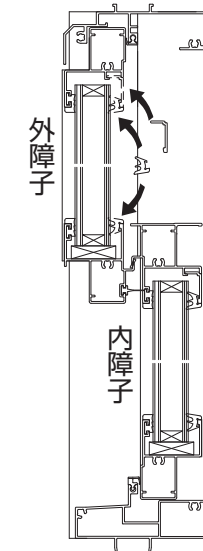
③ 押縁を入れ、後付ビードでガラスを固定してください。



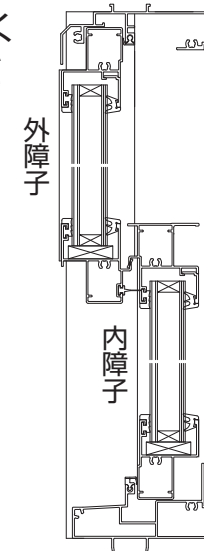
④ 外障子のガラスを入れてください。



⑤ 押縁を入れ、後付ビードでガラスを固定してください。



⑥ 障子ロック解錠して、障子の開閉が異常なくできるか確認してください。



4. 上げ下げ障子の建付調整



ガラスのはめ込み後、障子の開閉に異常がないか確認し、障子を全開にした時に下図のような状態であれば建付調整が必要です。

外障子の下端部左右の調整付摺動片のねじで、調整してください。

調整付下部摺動片

内障子が上がる

内障子が下がる

〈内障子が下がっている場合〉
調整ねじを内障子が上がる方向に回して内障子を上げてください。

内障子が上がる

外障子が下がる

〈内障子が上がっている場合〉
調整ねじを内障子が下がる方向に回して内障子を下げてください。

内障子が下がる

外障子が上がる

〈障子が斜めになっている場合〉
障子の左右を比べて、下がっている方を上げる。または、上がっている方を下げてください。

お願い

調整完了後は、障子を全閉にして障子ロックを施錠してください。

5. レバーハンドル錠の取付



シリンダー (ガードピース)

室外側レバーハンドル

室外側ハンドル座

室内側

室内側ハンドル座

室内側レバーハンドル

サムターン

取付ねじ (M4×12 / φ7皿)

止めねじ

室内側レバーハンドル

内外のハンドルをはさみ込むように押し込みながら内外ハンドルとハンドル座にすき間がないこと(A部)を確認し、止めねじをしっかり締めてください。

注意

内外のハンドルは、最後まで確実に押し込んでください。押し込みが確実でないまま止めねじを取付けるとハンドルにガタツキが生じたり、抜け落ちの原因になります。

室内側ハンドル

室外側ハンドル

室内側ハンドル座

室外側ハンドル座

止めねじ

押込む

押込む

適正トルク 1.0~1.5N・m

チェック

6. 補助錠の取付



障子にシリンダー・サムターンを取付けてください。

ポイント

サムターンの向きは、下図のように取付けてください。

開錠時	施錠時
↑	←

シリンダー

サムターン

室外側

室内側

取付ねじ (M4×12)

7. 丁番の取付

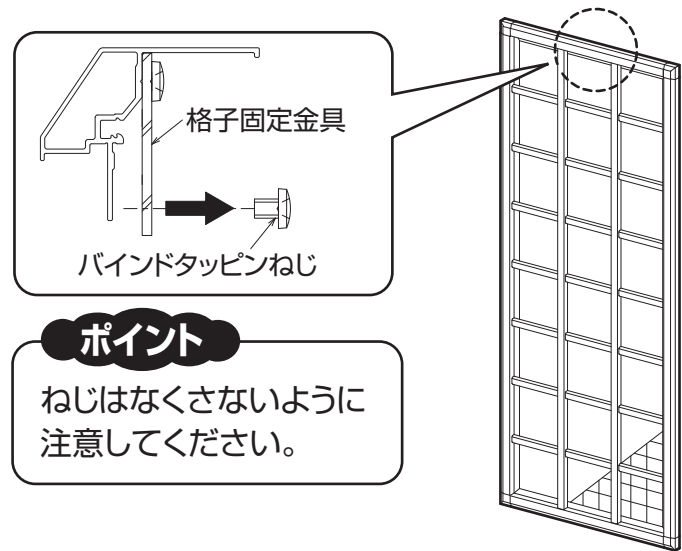
枠の組立説明書に記載の丁番の取付を参照して、正しく取付けてください。

8. ドアクローザの取付

ドアクローザ同梱内の取扱説明書に従って、正しく取付けてください。
内付け式ドアクローザを取付けない場合は、上框のドアクローザ取付穴に穴塞ぎキャップ(φ4.5用)を取付けてください。

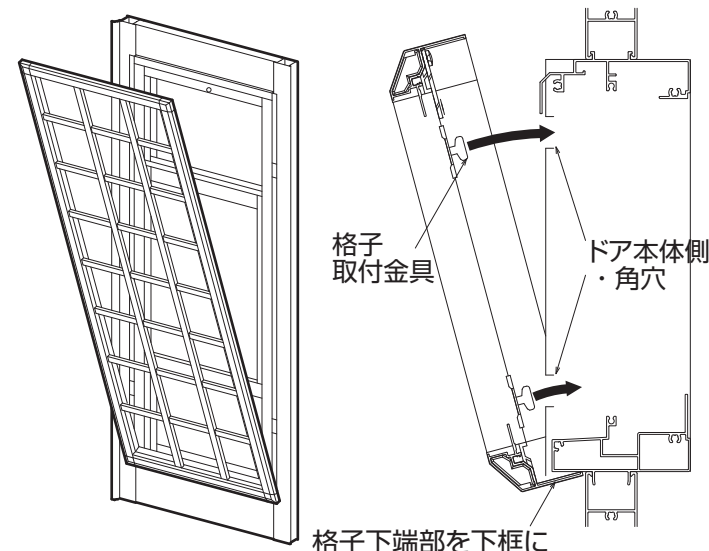
9. 網付格子の取付

① 格子金具についているねじをはずしてください。



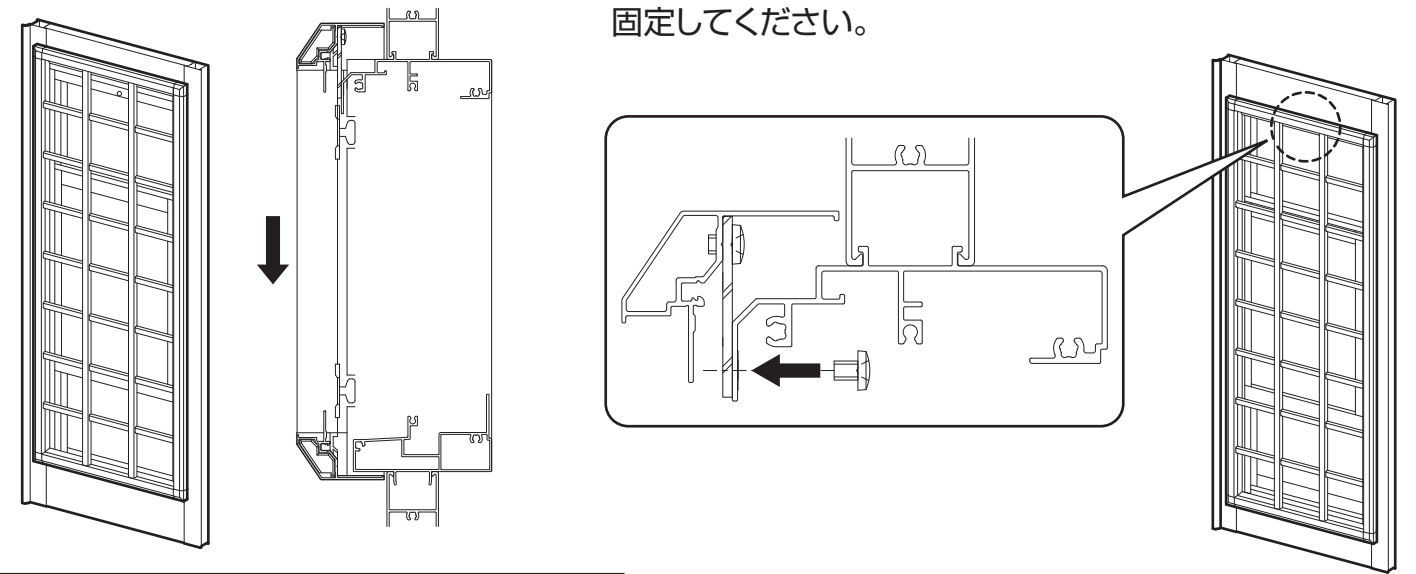
ポイント
ねじはなくさないように注意してください。

② 網付格子をドアに取付けてください。



ポイント
網付格子の下端部をドアの下框に引っ掛け、起こすと容易に格子取付金具(4ヶ所)をドア側の角穴に差込むことができます。

③ ①ではずしたねじにてドア上框室内側から格子を固定してください。

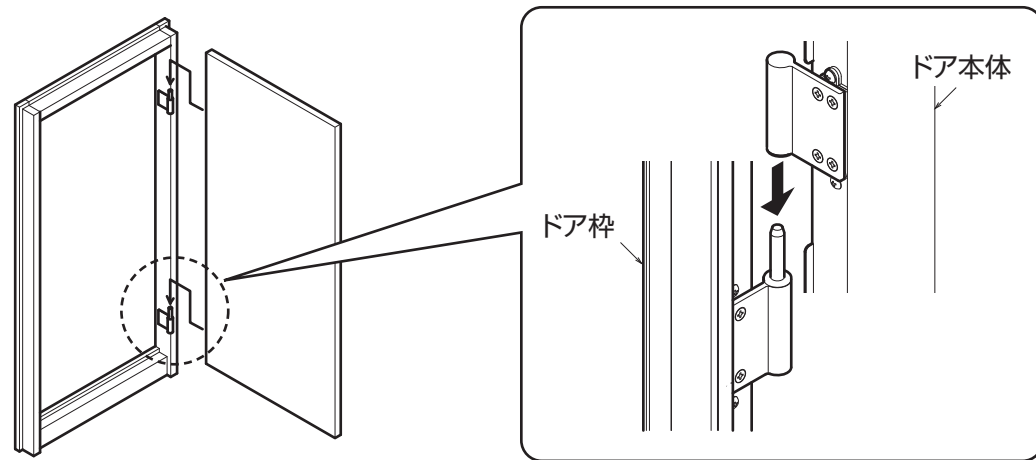


お願い
格子取付金具が4ヶ所ともドア側の角穴に差込まれたことを確認した後、格子を下に下げて取付けてください。



10. ドア本体の吊込み

ドア枠にドア本体を吊込み、ロックをかけて開口部へはめ込んでください。



ポイント
枠側用丁番は、上下で軸の長さが違います。下側を先にはめ込むと吊込み易くなります。

短
長

枠側上・中用 枠側下用 扉側用